

各位

不動産投資信託証券発行者名

積水ハウス・リート投資法人

代表者名 執行役員

木田 敦 宏

(コード番号：3309)

資産運用会社名

積水ハウス・アセットマネジメント株式会社

代表者名 代表取締役社長

阿 部 亨

問合せ先 IR部長

齋 藤 孝 一

TEL. 03-6447-4870 (代表)

SBT (Science Based Targets) 認定取得に関するお知らせ

積水ハウス・リート投資法人（以下「本投資法人」といいます。）は、本投資法人が設定した温室効果ガス（以下「GHG」といいます。）排出量削減目標において、SBT 認定を取得しましたので下記のとおりお知らせいたします。

記

1. SBT 認定の概要

SBT は、CDP（カーボン・ディスクロージャー・プロジェクト）、国連グローバル・コンパクト、WRI（世界資源研究所）、WWF（世界自然保護基金）が 2015 年に設立した国際的な共同イニシアチブである SBTi（Science Based Targets initiative）により認定される科学的根拠に基づいた GHG 排出量削減目標です。SBT 認定の取得にあたり、GHG 排出量削減目標を 2015 年に開催された COP21（国連気候変動枠組条約第 21 回締約国会議）にて採択された国際協定であるパリ協定が求める水準に整合させることが必要であることに加え、SBT 認定の取得後は、年間 GHG 排出量及び目標達成への進捗状況のモニタリングを開示すること、及び 5 年に 1 回以上の頻度で目標を以前よりも高い目標へ見直すことが求められます。



DRIVING AMBITIOUS CORPORATE CLIMATE ACTION

2. SBT 認定の取得について

本投資法人は、ESG への取組みのうち環境における重要課題として特定したマテリアリティ「気候変動への対応推進」の課題解決に向け、目標（KPI）の一つとして「ポートフォリオの CO₂ 排出削減・中期目標 2030 年度までに原単位ベースで 2018 年度比 50%削減」することを掲げ、これまでの取組みにより 2021 年度実績は、2018 年度対比▲25.0%（原単位ベース）となりました。

今般、本投資法人は、従来設定していた上記の CO₂ 排出削減目標について、「ポートフォリオの温室効果ガス（GHG）排出削減・中期目標 2030 年度までに Scope1、Scope2 について 42%削減（総排出量ベース、2021 年度比）」（以下「本目標」といいます。）へ目標を高めるとともに、本目標について SBT 認定を取得しました。

なお、SBT 認定の取得を通じて、本投資法人は SDGs（持続可能な開発目標）の目標 7「エネルギーをみんなにそしてクリーンに」、目標 13「気候変動に具体的な対策を」に貢献いたします。

【関連する SDGs】



3. 本投資法人の今後の対応

本投資法人は、ESG（環境（Environment）・社会（Social）・ガバナンス（Governance））へ配慮した不動産投資運用を通じて持続可能な社会の実現に貢献することを目指しています。

本投資法人は、環境性能に優れた不動産への投資に向け、ESG経営のリーディングカンパニーを目指すスポンサーである積水ハウス株式会社が有する不動産の運営管理に関するノウハウを活用し、今後も保有資産におけるテナント満足度の向上に即した省エネルギー・環境配慮、生活の安全性や事業の継続性の確保等を一層推進していきます。

本投資法人のESGへの取組みの詳細については、本投資法人の「[ESG特設サイト](#)」をご覧ください。

以 上

※ 本投資法人のウェブサイト：<https://sekisuihouse-reit.co.jp/>